



「学校現場の負担軽減ハンドブック（令和7年改訂版）概要版 ～子どもと向き合う時間の確保に向けて～

大分県教育委員会（学校現場の負担軽減プロジェクトチーム）
事務局：教育人事課給与制度班

学校現場を支援する取組

1 新時代の学びを支え、教職員の負担軽減を図るICT活用 (P5～8)

- ①ICT教育サポーターによる学校支援
- ②ICT活用授業と探求ライブラリーポータルサイト
- ③生成AIの活用
- ④OENシステム
- ⑤校務支援システム
- ⑥採点補助システムの導入
- ⑦ホームページ等を利用して情報提供
- ⑧授業準備に向けて

2 学校・家庭・地域の「連携・協働」 (P9)

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進しよう

3 各種教育相談の活用 (P10～14)

- ①様々な教育相談体制の活用
 - ・スクールカウンセラー等配置事業と活用例
 - ・スクールソーシャルワーカー配置事業と活用例
 - ・スクールイヤー活用事業と活用例
 - ・24時間子供SOSダイヤル
 - ・ネットいじめの相談 ・いじめ匿名連絡サイト
 - ・教育支援センターのネットワークづくり
 - ・大分県内の不登校を考える親の会
- ②生徒指導支援チーム
- ③警察との連携

4 出前研修の活用 (P15)

- ①出前研修の活用

5 育休中の職員への支援の活用 (P16)

- ①キャリア形成支援
- ②情報共有・交流の場づくり

6 健康支援体制の充実 (P17～19)

- ①こころのコンシェルジュの活用
- ②教職員健康支援センターの活用
- ③ストレスチェックの活用

ワークライフバランスの推進

1 勤務実態改善計画の策定 (P21～22)

- ①勤務実態改善計画の点検・見直し（例）
- ②勤務実態改善計画の例（参考）

2 部活動の適正な運営 (P23～24)

- ①適切な休養日及び活動時間の設定
- ②部活動の指導体制の確認
- ③部活動の支援

3 各種休暇制度の取得促進 (P25～27)

- ①年次有給休暇の取得促進
- ②長期勤続休暇及び夏季休暇等の取得促進
- ③男性職員の子育てに係る休暇の取得促進
- ④育児休業等の取得促進
- ⑤週休日の振替対象期間の拡大
- ⑥教職員の各種休暇制度の周知

子どもと向き合う時間の確保

県教育委員会の取組（負担軽減PTからの提案）

1 会議・打ち合わせの方法を見直そう (P41～42)

- ①会議・打ち合わせの時間を区切ろう
- ②効率的に資料作成しよう
- ③会議・打ち合わせの回数・場所を考えよう
- ④効率的な会議・打ち合わせの方法を考えよう

2 フォルダ・ファイルを整理しよう (P43～47)

- ①フォルダ名・ファイル名にルールを決めよう
- ②フォルダの保存先を整理しよう
- ③検索機能を活用しよう
- ④整理・工夫に取り組んでいる学校を紹介しめす

3 校務分掌の引継ぎの仕方を見直そう (P48～50)

- ①引継書を作成しよう
- ②日常的に業務の整理を行い、引継ぎにつなげよう
- ③【参考】校務分掌以外の引継ぎ（担任業務）

県教育委員会の取組

1 研修・会議等の精選・縮減 (P29～31)

- ①教職員の研修・会議等の精選・縮減
- ②これまでの研修・会議等の見直しの具体例

2 調査文書等の見直し (P32～36)

- ①学校現場への調査文書等の見直し
- ②県教育委員会が行う定期調査物について

3 調査研究（モデル校）事業の見直し (P37～38)

- ①指定趣旨の明確化
- ②調査研究事業の内容の早期周知
- ③研究成果の共有と活用
- ④研究紀要や報告書等の簡素・合理化

4 長時間勤務に関する目標指標の (P39)

- ①大分県長期教育計画における目標指標
- ②教育職員の在校等時間の上限等に関する方針
- ③国の方向性について

※詳しくはハンドブックをお読みください！

県教育委員会による学校現場への負担軽減の取組や、教職員が学校で活用できる業務改善のためのヒントを掲載しています。また、全ての休暇制度を網羅している「教職員のための休暇ハンドブック」も別冊として作成していますので、併せて活用してください。

4 好事例を参考に、業務改善に取り組もう

○学校における取組の好事例の紹介 (P51)

5 学校訪問時の湯茶について

①学校訪問時の湯茶について (P52)

大分県教育委員会HP内の教育人事課のページ「教職員のみなさんへ」の項目に、ハンドブックと別冊を掲載しています。※ハンドブックに掲載しているHP等のリンクを貼っていますので、ぜひご活用ください。

